

議題3（委員会決裁事項（規則第3条第1号））

グローバルリーダーズハイスクールの指定について

下記10校（全日制の課程）について、令和6年度から令和8年度まで、グローバルリーダーズハイスクールに指定する。

府立北野高等学校
府立豊中高等学校
府立茨木高等学校
府立大手前高等学校
府立四條畷高等学校
府立高津高等学校
府立天王寺高等学校
府立生野高等学校
府立三国丘高等学校
府立岸和田高等学校

令和5年11月13日

大阪府教育委員会

令和6年度からのグローバルリーダーズハイスクール（GLHS）の指定について

1. GLHS 指定の経緯について

- 平成 21 年6月の教育委員会会議において、下記 10 校（以下、「現指定校」という。）を平成 23 年度から平成 26 年度まで GLHS に指定することを報告。
- 平成 26 年度に「大阪府グローバルリーダーズハイスクール評価審議会（以下、評価審議会という。）」が行った3年間の総合評価を踏まえ、平成 27 年度から平成 29 年度まで現指定校を再指定。
- 平成 29 年度に評価審議会が行った平成 26 年度から平成 28 年度の総合評価を踏まえ、平成 30 年度から令和2年度まで現指定校を再指定。
- 令和2年度に評価審議会が行った平成 29 年度から平成 31 年度の総合評価を踏まえ、令和3年度から令和5年度まで現指定校を再指定。

府立北野高等学校、府立豊中高等学校、府立茨木高等学校、府立大手前高等学校、府立四條畷高等学校、府立高津高等学校、府立天王寺高等学校、府立生野高等学校、府立三国丘高等学校、府立岸和田高等学校

2. 現指定校の評価等について

(1) 評価審議会による評価

令和5年7月 12 日に実施した評価審議会において、令和2年度から令和4年度における評価が行われた。3年間の総合評価として、10 校すべてが「成果を上げた」とされる A 以上の評価となった。

また、評価審議会として「令和6年度からの3年間も現指定校を GLHS に指定し、グローバルリーダーの育成をさらに進めるべきである」との結論が出された。

(2) 卒業生への追跡アンケート

令和4年度に実施した卒業生（平成 25 年度以降の卒業生）への追跡アンケートにおいて、課題研究や様々な GLHS としての取組みが、進路選択や大学への学びに影響を与えているとの回答が得られた。

(3) 意見交換会

現指定校の担当で GLHS の取組みの成果や課題等についての意見交換を実施し、「各校でこれまで蓄積してきた教育資源を活用しながら、生徒や教員の交流を GLHS 全体で積極的に行っていきたい」との意見がまとめられた。

3. 今後の GLHS の方向性

令和5年7月 12 日に実施した評価審議会において、「現指定校がコンソーシアムとしてより連携を強化し、10 校全体でさらなる飛躍をめざす取組みを行うべきである」といった提言がなされた。これを踏まえ、今後、卓越した人材の育成を 10 校の連携のもとで行っていく。

また、令和3年度より新たに取り組んできた、地域の拠点校としての取組みの充実を図っていく。

グローバルリーダーズハイスクール 令和2年度～令和4年度の3か年の事業評価

参考2

学校名	取組評価項目															実績評価項目												令和2年度総合評価	令和3年度総合評価	令和4年度総合評価	3年間の総合評価	評価委員会の評価基準	AAA AA A B C	きわめて高い成果を上げた。 高い成果を上げた。 成果を上げた。 取組に工夫の余地がある。 取組に見直しの余地がある。							
	確かな学力の向上を図る			豊かな感性と、たくましく生きるための健康と体力をはぐくむ			高い志をはぐくみ、進路実現をめざす			教員の指導力向上をめざす			取組みの成果を他校・地域へ発信・普及する			総合的な学力の測定			課題研究活動			英語運用能力			進学実績																
	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4	R2	R3	R4														
	3年間評価			3年間評価			3年間評価			3年間評価			3年間評価			3年間評価			3年間評価			3年間評価								コメント											
北野	AA	AA	AA	A	A	A	AA	AA	AA	A	AA	AA	-	A	A	AAA	AAA	AA	AA	AA	A	C	C	AA	AAA	AAA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	伝統を重んじながらも、新たな取組を積極的に取り入れ、「知・徳・体」のバランスの取れた人間性と心身のたくましさや備えた生徒の育成を進めている。教科指導では、生徒の知的好奇心に応えるため、公開授業の実施等、他校の教員との交流を積極的に実施するなど、常に工夫改善を行っている。さらには、留学生の受け入れや、学内留学の実施等、生徒の国際性を育む取組も行っている。課題研究においては、WWL事業の拠点校としてその責務を果たした。大阪府のみならず日本の公立高校のモデルとして、たゆみなく進化・発展することを期待する。					
豊中	A	A	A	A	A	A	A	A	A	AA	AA	A	-	A	A	AAA	AA	AAA	B	B	B	AA	AA	AA	B	A	AA	A	A	A	A	A	A	A	A	課題研究においては多様で質の高い取組を展開し、生徒のプレゼンテーション能力の向上につながっている。また、大学との連携による講演会等を実施し、生徒の学びに対する意欲を高めるとともに、授業改善を図ること等により、進学実績についても着実に成果を上げている。さらには、国際交流や地域貢献においても様々な取組を実施し、これからの多文化共生社会を支え、リードする人材育成を行っている。これらの取組を継続するとともに、課題研究の質的向上など、豊中高校らしい取組を進めてもらいたい。					
茨木	A	A	A	A	A	AA	AA	AA	AA	A	A	A	-	B	A	AAA	AA	AAA	B	A	B	AA	AA	C	AAA	A	AAA	A	A	A	A	A	A	A	A	「高い志」の涵養、「枠を超える」知性を備えた真のリーダーの育成、「自主自律」の育成を教育目標とし、様々な取組を展開している。教育活動の様々な場面において、生徒が主体となるなど、教育目標の実現に向けた取組を実践している。また、パティシステムを活用するなど、教員の指導力向上に向けた取組を実施することが、生徒の学力向上につながっている。OB・OGや保護者も協力的で、応援者が多いことも茨木高校の特徴である。今後も、伝統を大切にしつつ、新しい時代に向けた新たな取組に積極的に取り組んでもらいたい。					
大手前	AA	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	-	A	AA	AA	AAA	AAA	B	A	AA	AA	AA	C	AAA	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	「英姿颯爽」という校是のもと、自己教育力の向上や豊かな人間性、国際社会に貢献する人間の育成に向けた様々な取組が実践されている。コロナ禍において、海外研修の実施が困難な中においても、オンライン交流を行うなど、生徒の国際性を高める取組を継続して行った。課題研究においては、コースに分けて実施し、高いレベルでの探究を実現している。教員の指導力向上に向けた取組が充実しており、生徒の学力向上にもつながっている。マifestaの実施等、10校の理数教育の中心とした取組を継続していることも評価できる。今後のさらなる展開に期待する。					
四條畷	A	A	A	A	A	AA	A	A	AA	A	AA	AA	-	A	AA	AA	AA	AAA	AA	AA	AAA	AA	AA	AA	AAA	AAA	B	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	「質実剛健」、「文武両道」をモットーに、将来国際社会に活躍できる創造性に富む人材を育成するための様々な取組が行われている。課題研究の指導や授業力向上に向けた取組が組織化されており、持続可能な体制作りが図られている。これらの取組により、コンテストの入賞者の増加や、進学実績の向上など、確実に成果が現れている。また、北河内サイエンスデイの実施など、成果の普及にも積極的に取り組んでいる。さらには、海外交流の取組も充実している。今後のさらなる飛躍に期待したい。					
高津	A	A	A	A	A	A	A	A	AA	AA	AA	AA	-	A	A	A	AAA	AAA	AA	A	AAA	AA	AA	C	A	AAA	AAA	A	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	「自由と創造」、「日新日進」を校是とし、個性を重んじ自立した生徒を育成するプログラムが高い次元で実践されている。学力の向上の取組としては、学習合宿や独自の進路プログラム(KSP)の策定、授業力向上を目的とした研究授業の実施等の取組を行うことにより、高い成果を挙げている。また、コロナ禍においても、海外の高校生との交流を積極的に行うなど、生徒の国際性の向上にも力を入れている。さらには、留学生との交流に他校の生徒を招待するなど、地域の拠点校としての役割も果たしている。今後の取組にさらに期待している。					
天王寺	AA	AA	AA	A	AA	AA	AA	AA	AA	AA	A	AA	-	A	A	AAA	AAA	AAA	AAA	AAA	AAA	AA	C	C	AAA	AAA	AA	AAA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	「自由闊達、質実剛健」という校風のもと、「授業第一主義」、「多彩な行事」、「活発な部活動」を特色とした取組を展開している。桃陰セミナーや自主教材の作成・活用など、生徒の学力を伸ばすための取組が確立されており、高い成果をあげている。また、課題研究についても、校内体制が確立されており、理科系コンテストの入賞者を多く輩出するなど、高い成果につながっている。さらには、校内課題研究発表会や授業見学を積極的に他校に発信するなど、取組みの成果の普及にも力を入れている。今後も日本を代表する公立高校として取組みの充実にも努めてもらいたい。					
生野	A	AA	A	A	A	AA	A	A	AA	A	A	A	-	A	A	AA	A	A	C	A	B	AA	AA	AA	B	AA	A	A	A	A	A	A	A	A	A	五綱領(剛健・質実・自重・自治・至誠)に基づく「人間教育」を目標とし、様々な教育活動が実践されている。アンケートの活用や、研究授業・相互授業参観の実施など、授業改善に組織的に取り組むことが、生徒の学力向上につながっている。また、課題研究については、プレゼンテーション能力の育成に向けた取組が高い成果をあげている。さらには、英検を利用した英語運用能力の育成や韓国の高校との交流を行うことが、外国語能力の向上や異文化理解の促進につながっている。今後も取組みの深化発展に努めてもらいたい。					
三国丘	AA	A	AA	A	A	AA	A	A	AA	AA	A	A	-	A	AA	AA	AAA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AAA	AAA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	AA	歴史と伝統を尊重しながらも、新たな取組に挑戦し、さまざまな取組で高い成果をあげている。特に、課題研究を核とした教育活動により、校外での研究発表グループ数が増加し、世界レベルのコンテストでの受賞など、めざましい成果を挙げていることは特筆すべきことである。また、授業力向上に向け、教員同士の情報交換を行ったり、研修を実施するなど、教員の育成にも力を入れており、そのことが高い進路実績につながっている。海外研修においても特徴的な取組を行うなど、異文化理解教育にも力を入れている。今後ますます発展した取組になることを期待している。					
岸和田	A	A	B	A	A	B	A	A	A	A	A	A	-	A	A	B	B	B	A	A	A	AA	AA	AA	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	生徒のアンケートなどのデータを基に、多面的に自己評価を行い、取組みの充実にかかっている。また、生徒の「思考力を鍛える」や「主体的に学ぶ」姿勢の育成に向け、組織的な授業改善に努めている。さらには、海外留学プログラムや国内留学プログラムなどのグローバルリーダー養成プログラムが確立されており、チャレンジ精神やリーダーシップ、英語運用力の育成にも力を入れている。課題研究については、学校の積極的な情報発信等により、校外のコンクールやコンテストの参加者が増加するなど成果をあげている。これらの取組のさらなる充実にも期待している。					